

寒気到来！



車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和2年11月号】

感染症対策にも一層の注意を！

《重点目標》『自立した品格を目指し 学び合い 認め高め合い 最後までやり遂げよう』

学校再開から半年経過 現時点での成果と課題

5月26日の学校再開から半年が経過しました。再開当初、生活面では、異学年での交流の機会がないことから、「上級生としての自覚」や「下級生たちの上級生たちに対する憧れの気持ち」が獲得できない、同学年での活動が不足し、「折り合いの付け方」が学べないなどの課題を抱えていましたが、生徒達は、様々な制限下にあっても「どうしたらできるか」を考え創意工夫によって成功をおさめた輝響祭や修学旅行をはじめとする学校行事、無観客ながら練習の成果を試すことができるようになった各種大会への参加を通して、時に助け合いながら、時に競い合いながら、磨き高め合い、日々成長を見せてくれています。学習面では、教育課程上の遅れはほぼ解消されています。今後は、学習内容を定着させ力をつけていくこと、そして、生徒が自分の目標に向かって前向きに進路選択が行えるよう「学力向上」と「キャリア教育」の充実に向けて取り組んでいきたいと思ひます。

さて、現時点での各学年の今後の課題は・・・

- 1年生：中学校生活が当たり前になりつつある今、初心を思い出し、「規則正しい生活」を心がけること。
- 2年生：難しくなってきた学習内容に対応できる「自分に合った勉強法」を見つけ、効率よく勉強すること。
- 3年生 進路実現にむけて、体調に気をつけながら、「今やらなければならないこと」に全力を尽くすこと。

です。寒さの到来と共に、感染症が急激な広がりを見せています。感染予防に気をつけながら、それぞれの学年の課題を意識して生活してほしいと思ひます。

1学年 「報徳仕法」を学ぶ

11月20日（金）、NPO法人南相馬サイエンスラボの齋藤実先生をお招きして、「報徳仕法」についての講話をお聴きしました。さらに、かつて中村藩が二度の飢饉をどう乗り越えたか、二宮尊徳の教えがどのようなものかについて、生徒達によるロールプレイを交えながら学び、地域理解を深めました。



2学年 学習旅行（広野町・いわき市）

11月2日（月）、総合的な学習（職場体験）の一環として、広野町振興公社では地域の復興のために熱帯果実を栽培する取り組みについて、アクアマリンでは飼育員として働くことの苦労ややりがいなどについて学び、働く意義について研修を深めました。



3学年 「ふくしの仕事」について学ぶ

11月27日（金）、総合的な学習（福祉体験）の一環として、南相馬市生涯学習まちづくり出前講座を活用して、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、地域福祉の各分野で活躍する南相馬市社会福祉法人連絡会の皆様を講師に迎え、仕事内容や現場での経験、やりがいについて学びました。



3学年 高校説明会

11月6日（金）、相馬地区の6つの高等学校の校長先生や教頭先生をお招きし、各学校の特色や学校生活の様子、入試の情報などについてお話ししていただきました。将来の夢や希望の実現に向けた進路選択をするにあたり、大変有意義な時間となりました。

